
大学教育学会ニュースレター

No.98 2015. 2. 4

大学教育学会 (Japan Association for College and University Education)

事務局 : 桜美林大学淵野辺キャンパス内

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺 4-16-1

TEL/ FAX : (042)704-7014

郵便振替口座:00120-4-178891 大学教育学会

e-mail: ungakkai@gmail.com URL: <http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/>

大学教育学会 第37回(2015年)案内

統一テーマ

「ところで学生は本当に育っているだろうか？」

趣 旨

社会の急激な変化は、各国の高等教育に大きな影響を与えている。我が国においてもグローバル社会、あるいは、変化し続ける社会で活躍できる人材の育成が、大学に課せられた重要なテーマとなっている。加えて、日本の高等教育はユニバーサル時代を迎え、従来の一握りのエリートを育成する教育システムを改め、ごく一般的な学生をいかに現在求められている人物像に育成していくかが問われている。これらの課題は重く、大学全体で真剣に議論し、その解決に向けての歩みを着実にしなければならなくなっている。また、この大学教育の改革を加速するために、文部科学省も財源を確保するなど国を挙げての動きとなっている。

大学改革が進む中で、多くの大学では教育システムが複雑化しており、その対応に費やす教員の負担も決して少ないとは言えない。この変化を肯定的に受け止めるためには、学生が掲げた目標に向かって育っているという成果が必要となるが、それを明確に示す指標の作成や活用に関しては、それぞれの大学で独自に試行錯誤しているというのが現状である。

多くの大学が、教育改革とともにグローバル化に舵を切り、知識獲得重視型から 21 世紀型能力形成への転換を図ろうとしている今、これまでの歩みを振り返るとともに、その改革の成果を客観的に診断する機会を持ち、これからの一步をさらに充実したものにしたいと考えている。

1. 開催期日および会場

期 日 2015 (平成27) 年6月6日 [土]、6月7日 [日]

会 場 長崎大学文教キャンパス (長崎市文教町1-14 : 長崎電気軌道・長崎大学前駅下車)

教養教育棟 : ラウンドテーブル、自由研究発表

中部講堂 : 受付、事業報告会、基調講演、公開シンポジウム

稲佐山観光ホテル : 情報交換会

2. 大会日程

第1日：6月6日 [土]

9:00	10:00	12:00	13:00	13:50	14:10	15:30	15:45	17:45	18:30	20:00
受付	ラウンド テーブル	昼食	事業 報告会		基調講演		公開シンポジウム	移動	情報交換会	

↑ 9:30-9:50 オリエンテーション

9:00	受付開始
9:30 - 9:50	初めて参加する人のためのオリエンテーション
10:00 - 12:00	ラウンドテーブル
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 13:50	事業報告会
13:50 - 14:10	休憩
14:10 - 15:30	基調講演 立花隆氏（評論家・ジャーナリスト） 講演題目「考えるとはどういうことか」
15:30 - 15:45	休憩
15:45 - 17:45	公開シンポジウム テーマ「学生の育ちをみる」
18:30 - 20:00	情報交換会

第2日：6月7日 [日]

9:00	9:30	12:00	13:00	15:00
受付	自由研究発表 I	昼食	自由研究発表 II	

9:00	受付開始
9:30 - 12:00	自由研究発表 I
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 15:00	自由研究発表 II

関連行事：6月5日 [金]

14:00～18:00 第1回代議員総会・第1回理事会

6月7日 [日]

12:00～13:00 第2回代議員総会

3. 基調講演

講師：立花 隆 氏（評論家・ジャーナリスト）

演題：考えるとはどういうことか

司会：小笠原 正明（本学会会長・北海道大学名誉教授）

立花隆氏は、1940年長崎市にお生まれになり、東京大学仏文学科へ進まれました。卒業後、文芸春秋社に入社したのち、再度、東京大学哲学科の門を叩かれ、その在学中から執筆活動を開始されました。現在は、評論家・ジャーナリストとして多方面でご活躍され、知の巨人としての名声を高められています。

現在の大学改革の根底に流れているものは、主体的に考え、行動する卒業生を送り出して欲しいという社会の願いととらえることができます。大学改革が佳境に差し掛かる今、考えるとはどういうことなのかを高等教育の世界で共有する必要があると考えました。そこで、立花隆氏に標題に掲げましたお話をさせていただくことになりました。

4. シンポジウム「学生の育ちをみる」

統一テーマの項でも述べたように、多くの大学が教育改革に全力を挙げて取り組んでいます。ただ、それぞれの大学は、教育改革の成果の有無や成果をどのように測り、表していくかについて頭を悩ませています。求められる改革を着実なものにするためにも成果の見極めを行いたい段階です。

本大会では、教育改革の結果としての学生の育ちをどのようにとらえ、示していくか、また、改革の今後進むべき道はどのようなものかという議論を積極的に行うためにシンポジウムを組みたいと考えました。

シンポジウムでは、学修成果の可視化の流れを今一度、根本から考えるという視点も加えるとともに、教育改革に早くから取り組み実績を挙げている大学での学生の育ちを紹介していただきます。さらに、大学での育ちに変化が見られているのかどうかについて学生を受け入れる企業側からの意見を述べていただきます。加えて、各大学が取り組む学修成果の可視化の妥当性についての意見をいただくことにしています。これらを受け、フロアとともに学生の育ちをどのようにして確実なものにするか、また、それをどのように発信するかについての議論を深めていきます。

司 会：山地 弘起氏（長崎大学）

指定討論者：深堀 聰子氏（国立教育政策研究所）

企業側からみた学生の変化：深澤 晶久氏（前 株式会社 資生堂／実践女子大学）

学修成果の可視化からみえる学生像：溝上 慎一氏（京都大学）

先行的実践の取組からみえる学生の育ち：丸野 俊一氏（九州大学）

大学での育ちをみることの意味：早川 信夫氏（NHK 解説委員）

5. 「ラウンドテーブル」申し込みについて

本学会は、多様な専門分野の方々が集まって大学教育に焦点をあててその充実を図ることを大きな目標の一つに掲げています。その一環として行う「ラウンドテーブル」は、会員による研究・実践活動の活性化を促すとともに、学会全体で共有できる研究課題を発掘し、複数の視点から議論を深めていくことを目的としています。

この趣旨に基づき、ラウンドテーブルの企画に当たっては、本学会個人会員が企画者、発表者（話題提供者・発題者）、司会者を務めることとし、特に企画者は複数の所属機関にわたる複数名で構成するようにご配慮ください（ただし、企画者が報告者や司会者を兼ねることは可能です）。

申し込みおよび報告：

申し込みの要領・手順については、ニュースレター後掲「自由研究およびラウンドテーブルの発表申し込みについて」をご参照下さい。

ラウンドテーブルの企画者には、事後、大学教育学会誌にご報告いただきます。

ラウンドテーブルの調整及び評価：

ラウンドテーブル全体の調整及び評価は企画・実行委員会が行います。

第一に、企画・実行委員会において、企画者、発表者、司会者として会員資格を満たしているかを確認いたします。なお、同じ会員が複数の企画に、企画者、報告者、司会者として名を連ねることはできませんのでご注意ください。

第二に、企画・実行委員会が、以下の項目を中心にテーマの適切性や重複状況を総合的に評価いたします。また、会場の都合を踏まえ、ラウンドテーブルの数を制限することがあります。

- (1) 1 テーブルの構成員（企画者・報告者・司会者）の数（最大10名まで）
- (2) 発表者の所属機関の多様性
- (3) 見込まれる参加者数
- (4) 成果の発表状況（論文、シンポジウムでの報告、出版等）

以上の評価結果は、申し込み年度の3月中旬までに企画者に通知いたします。

※課題研究委員会が企画するラウンドテーブルについてのみ、非会員であっても報告者（話題提供者・発題者）になることができます。

6. 「自由研究」申し込みについて

発表資格

- (1) 発表申し込み及び登壇する資格を有するのは本学会個人会員（学生会員を含む）に限ります。ただし、共同研究者として非会員をプログラム、要旨集、当日の投影資料、配付資料に記載することができます。
- (2) 非会員を共同研究者とした際は、プログラム、要旨集、当日の投影資料、配付資料に、必ず「非会員」であることを明記してください。
- (3) 「個人会員（学生会員を含む）」とは、①発表申し込みの締切日以前に、締切日を含む年度までの会費を全納した者、あるいは、②発表申し込み締切日までに、入会手続きを取り、当該締切日を含む年度の会費を前納した者を指します。（後述の「申し込みに関する留意事項」を参照）
- (4) 団体会員は、大会期間中1団体会員あたり1題に限って発表することができます。その際、当該団体会員は、登壇者を指名します。（複数可、非会員可）
- (5) 企画委員会は発表資格を満たしているか判断し、申し込み年度の3月末までに発表申込者に通知します。

発表内容

- (1) 大学教育に関する未発表の研究で、単なる実践報告でなく、一定程度の成果の評価や結論が示されていることが求められます。
- (2) 最低限、大学教育学会誌における関連先行研究のレビューをふまえたものであることが求められます。
- (3) 共同研究の成果発表において、2つ以上の発表時間枠の利用を希望する場合は、発表題目の副題に内容を必ず明示すること。主題および副題に連番を付すことは認めません。
- (4) 発表題目は、研究の内容と目的を明示するものであり、申し込み・要旨集録・当日発表のいずれも同じでなければなりません。

発表数の限定

個人会員（学生会員含む）および団体会員が登壇者に指名する個人（複数可、非会員可）は、大会期間中1名1題に限り登壇者となることができます。ただし共同研究者として他の発表に名を連ねることはこの限りではありません。

発表時間・会場

- (1) 発表15分と質疑応答5分の計20分です。
- (2) 申し込みの題名と要旨を参考に、実行委員会が会場分けを行います。
- (3) 会場ごとに全発表の終了後に「総合討論」の時間を設けます。発表者は必ずご参加下さい。

エントリーに関する留意事項

- (1) 団体会員の資格で発表する場合は、団体名での発表になります。電子申請の際の発表申し込みの画面で必ず機関名をご記入下さい。
- (2) 発表エントリー後に理由不明なまま途中辞退を行った場合、今後発表を認めないことがあります。

7. 大会企画・実行委員会

企画委員長	山内 正平 (元千葉大学)	実行委員	若菜 啓孝 (長崎大学)
企画委員	於保 幸正 (広島大学)		赤羽 良一 (長崎大学)
	橋本 健夫 (関西国際大学)		劉 卿美 (長崎大学)
委員長	松坂 誠應 (長崎大学)		岡田 佳子 (長崎大学)
副委員長	星野 由雅 (長崎大学)		當山 明華 (長崎大学)
副委員長	山地 弘起 (長崎大学)		木村 拓也 (九州大学)
事務局長	河野 美奈 (長崎大学)		成瀬 尚志 (長崎外国語大学)
事務局次長	川越明日香 (長崎大学)		井ノ上憲司 (長崎県立大学)
			安部恵美子 (長崎短期大学)
			小嶋 栄子 (長崎短期大学)
			廣瀬美由紀 (長崎短期大学)

自由研究およびラウンドテーブルの発表申し込みについて

発表申し込み要領

申し込み締め切り：2015年2月27日（金）

学会ウェブサイトの「会員ページ」からお申し込みください（下記の申し込み手順を参照）。

発表申し込み手順

- 1) 大学教育学会ウェブサイト (<http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/>) にアクセスします。
- 2) 会員ページ入口でIDとパスワードを入力し、ログイン後、「大会発表の応募」に進みます。
※パスワードをお忘れになった方は、学会事務局（メールアドレス：ungakkai@gmail.com）にお問い合わせ下さい。
- 3) 「大会発表の応募」にログインすると、申込者の会員番号、氏名、氏名フリガナ、メールアドレスが表示されます。ご確認ください。
- 4) 「発表の種別」で、「自由研究」または「ラウンドテーブル」を選択して下さい。
- 5) 「自由研究」「ラウンドテーブル」ともに、登録内容は以下の通りです。
 - ①発表題目をご記入下さい。（※）
 - ②発表内容の概要は日本語で300字程度、または英字（半角）120語程度でご記入下さい。
 - ③「自由研究」については、「大会発表の応募」の 카테고리 選択ボックスから1つだけ選択して下さい。
- 6) 「自由研究」「ラウンドテーブル」ともに発表の可否が決定されますと、「可否通知メール」が申込者宛に送信されます。「可否通知メール」で発表を許可された場合は、会員ページの「お知らせ」欄に表示される要旨原稿の提出案内に従い、要旨原稿を4月10日（金）までにアップロードして下さい。
ラウンドテーブルの企画者は、発表者の氏名、氏名フリガナ、所属についても要旨集録原稿に掲載して下さい（※ラウンドテーブル・自由研究いずれも申し込んだ発表題目は変更できません）。

【重要】発表申し込みに関する留意事項

- 1) 発表申し込みの際には、学会ウェブサイト上にある「大学教育学会大会実施要綱」を必ず確認してください。
- 2) 現会員が発表申し込みをする場合は、2014年度分までの会費を2015年2月20日（金）までに完納する必要があります。
- 3) 新たに本学会に入会し、第37回大会にて自由研究発表及びラウンドテーブルでの企画・発表を希望する方は、必ず2015年2月13日（金）までに入会手続きを済ませ、2014年度分会費を2015年2月20日（金）までに納入してください。
- 4) 指定期日までに会費を納入されない場合には、申し込みを受理いたしません。

5) 会費納入は、郵便払込票にて「00120-4-178891 大学教育学会」までお願いします。

6) 会費納入状況の問い合わせ先

大学教育学会 学会業務取扱センター

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852

E-mail : g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp

【重要】お願い

会費納入状況に基づく発表および企画の資格を確認するため、会員番号の記載を義務付けております。学会名簿をご参照のうえ、ご記載願います。

なお会員番号が不明な場合は、学会事務局 TEL:042-704-7014 / E-mail:ungakkai@gmail.com までお問い合わせ下さい。(開室時間：月・水・金曜日 9:00～17:00)

また、開室時間外については、大学教育学会 学会業務取扱センター TEL : 03-5981-9824 / E-mail : g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp にてお問い合わせを承っております。

大会案内サイトについて

本学会ウェブサイトの「最新情報欄」に「大学教育学会第37回大会のご案内」を掲載いたしました。ここから「大学教育学会第37回大会（長崎大学）」のページにアクセスできます。

大学教育学会URL <http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/>

発表申込みに関してのお問合せ先は、下記のとおりです。

第37回大会に関するお問い合わせ

〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学 大学教育イノベーションセンター 気付
大学教育学会 第37回大会企画実行委員会

e-mail: ungakkai37info@ml.nagasaki-u.ac.jp

※メールの件名には、「自由研究」「ラウンドテーブル」または「大会発表に関する問い合わせ」とご記入ください。

＝事務局から＝

●【重要】(一社)大学教育学会代議員候補者選挙について(オンライン投票のお願い)

本会は2015年4月1日づけで一般社団法人大学教育学会に移行します。新しい組織では理事は代議員(社員)、常任理事会は理事会となり、最高議決機関は代議員総会となります。個人会員(学生会員を除く)の皆様による代議員候補者の選出を行いますので、同封の「(一社)大学教育学代議員候補者選挙について」をご確認の上、3月1日(日)までに学会ウェブサイトよりオンライン投票をお願いします。なお、本選挙は「一般社団法人大学教育学会代議員選挙管理委員会及び理事候補選定委員会細則」(平成26年11月29日臨時理事会決定)に基づいて行います。細則は、本学会ウェブサイトをご参照ください。

● 第37回大会について

第37回大会は、2015年6月6日(土)・7日(日)に長崎大学にて開催予定です。

本ニュースレター(No.98)にて大会での発表申し込みについてご案内しています。詳細をよくお読みになり本学会ウェブサイトよりお申し込みをお願いします。

なお次号のニュースレター(No.99、4月上旬発行予定)にて参加申し込みおよび参加費・情報交換会費の払込について詳細をご案内します。払込取扱票も同封予定です。

<発表申し込みの際の注意事項>

1. 申し込み締め切り 2015年2月27日(金) 23:59

締め切り時間間際のお申し込みはアクセス集中により、正常にお申し込みが完了しないことがあります。お時間に余裕を持ってお申し込みくださいますようお願いいたします。また、締め切りを過ぎた場合のお申し込みは一切受理いたしませんのでご承知おきください。

2. 発表申し込みは、2014年度分までの会費が完納されていることが条件となります。

2月20日(金)迄【締め切り厳守】に会費納入の上、お申し込みください。会費が完納されていない場合は申し込みを受理いたしませんのでご承知おきください。

3. 現在非会員の方で発表をご希望の方は、必ず2月13日(金)迄に入会申し込みを済ませ、理事会での承認を得た後に、2014年度(会期：2014年4月1日～2015年3月31日)会費を、2月20日(金)迄にお納めいただく必要があります。

● 会費納入のお願い

今年度までの会費が未納の会員は、速やかにご入金ください。
領収書につきましては、郵便払込票の受領書をもって替えさせていただきます。

年会費等郵便振替口座 00120-4-178891 「大学教育学会」

ご入金には郵便払込票をご利用ください。やむを得ず、銀行からご入金を希望される場合は、入金前に必ず、以下の大学教育学会 学会業務取扱センターまでその旨ご連絡下さい。

<「入退会・会員登録情報変更・会費納入状況」の問い合わせ先>

大学教育学会 学会業務取扱センター

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1丁目24-1 第2ユニオンビル4階

TEL:03-5981-9824 FAX:03-5981-9852

E-mail:g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp

過年度会費の滞納がある場合は、学会誌等の発送を見送らせていただいております。
納入状況は、学会ウェブサイトの会員ページ「会員情報の照会・更新」からご自身で確認可能です。

● 新課題研究募集のお知らせ

課題研究候補選定委員会では2015年度からの新課題研究を募集中です。詳細は本学会ウェブサイトをご確認ください。【締め切り;2015年2月20日(金)】

● 2015年度からの年会費の変更について

- 1) 個人会員 (会誌1部、年2冊+ニュースレター年3回) 正会員 10,000円、学生会員 4,500円
- 2) 団体会員 (会誌2部、年4冊+ニュースレター年3回) 20,000円
※大会における研究発表(任意の個人1名のみ)、学会誌投稿、ウェブサイト内へのバナー掲載が可能です。
- 3) 会誌会員(会誌1部、年2冊+ニュースレター年3回) 8,000円
※個人、団体共に入会できます。

● アーカイブズ委員会より学会関連資料のご寄贈のお願い

特に探究している資料は、以下の通りです。学会事務局まで「着払い」でお送りください。
大会発表要旨集録等(1979,1981,1989,1990,1993,1998,2000,2001,2002,2003,2004,2010年)
課題研究集会要旨集(1981,1982,1985,1986,1987,1988,1989,1992,1993,1998,2001,2003,2004,2005,2008年)
その他、一般教育学会時代の資料もご寄贈をお待ちしています。

● メールマガジンの受信設定のお願い

現在、会員の皆様に年2~3回、大学教育学会メール通信(メールマガジン)を配信しています。
ご登録のアドレスにおいて学会アドレスungakkai@gmail.comより送信されましたメールを受信できるよう設定をお願いします。

● 住所変更の届出についてのお願い

定期刊行物は、宅配業者のメール便を利用しているため、転居にともなう転送はされず数週間後、事務局へ返送されます。変更が生じた場合は、ウェブサイト上の会員ページより会員登録情報の変更をお願いします

● 2015年度課題研究集会について

2015年度課題研究集会は、2015年11月28日(土)・29日(日) 岩手大学・岩手医科大学にて開催予定です。



【学会事務局】

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺 4-16-1
桜美林大学 淵野辺キャンパス 3階
TEL/ FAX: 042-704-7014
E-mail: ungakkai@gmail.com
URL: <http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/>

【入退会・会員登録情報変更・会費納入状況についてのお問い合わせ先】

大学教育学会 学会業務取扱センター
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1丁目24-1 第2ユニオンビル4階
TEL: 03-5981-9824 FAX: 03-5981-9852
E-mail: g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp